

委託事業実施内容報告書

平成22年度「生活者としての外国人」のための日本語教育事業

【日本語教室の設置運営】

受託団体名 総社市

1 事業の趣旨・目的

忙しく、家にいることが多い育児期の母親に交流、リフレッシュの場を提供するとともに、子育て、家庭生活、社会生活を中心テーマとする日本語教育を行う。単なる日本語の習得にとどまらず教育制度や福祉制度に関する理解や、就学準備のサポートを行う。

2 運営委員会の開催について

【概要】

開催日時	開催場所	出席者	議題	会議の概要
6月24日 (木) 13:00～ 15:00	市役所2階東 会議室	平松 秀昭 中東 靖恵 樂木 章子 谷井 武夫	「日本語教室の設置運営」についての検討	募集方法、受講対象者 受講者のレベルやクラス分けについて
11月10日 (火)15:00 ～16:30	市役所2階会 議室	平松 秀昭 中東 靖恵 樂木 章子 谷井 武夫	「日本語教室の設置運営」についての検討	運営状況の中間報告。 受講者アンケートの結果報告。 課題検討と今後の改善等について
2月24日 (木)13:30 ～15:00	市役所2階第2 委員会室	平松 秀昭 中東 靖恵 樂木 章子 谷井 武夫	「日本語教室の設置運営」についての総括	後半の運営状況の報告 受講者アンケートの結果報告 ふりかえりと今後について

【写真】



3 日本語教室の開催について

- ① 日本語教室の名称 ココロの洗濯 リフレッシュ日本語教室
- ② 開催場所 総社市総合福祉センター 技能習得室, 保健センター 保健指導室ほか
- ③ 学習目標 子育て, 家庭生活, 社会生活を中心テーマとする日本語教育を行い, 教育制度や福祉制度に関する理解や, 就学準備のサポートも行う。
- ④ 使用した教材・リソース 教師による自作プリント
- ⑤ 受講者の募集方法
 広報紙 8 月号, 総社ブラジリアンニュース(ポルトガル語版広報紙), 市内外国人世帯への案内送付。総社ブラジリアンコミュニティを通じての周知。チラシは別紙。
- ⑥ 受講者の総数 17 人(延べ人数ではなく, 受講した人数を記載すること。)
 (出身・国籍別内訳 ブラジル国 15人, ペルー国 2人)
- ⑦ 開催時間数(回数) 60 時間 (全20回)
- ⑧ 日本語教室の具体的内容

回	開催日時	時間数	参加人数	国籍・母語(人)	教授者・補助者人数	内容
①	9月7日 13:00~ 16:00	3時間	15人	ブラジル・ポルトガル語 (13人) ペルー・スペイン語(2人)	教授者2人 補助者3人	開校式 山田: 自己紹介の練習 自分の名前を書く 小川: 動詞・形容詞の確認 自分の名前を書く 自己紹介の練習 盆踊り
②	9月14日 13:00~ 16:00	3時間	15人	ブラジル・ポルトガル語 (13人) ペルー・スペイン語(2人)	教授者2人 補助者3人	山田: 自己紹介の復習 あいさつを覚える ひらがな「あ～た行」まで書けて, 言える 数についての表現 小川: 自己紹介の復習 動詞のて形 動詞のグループ分け ～してくださいの表現 カタカナ「ア～タ行」 今月の歌を歌う
③	9月21日 13:00~ 16:00	3時間	13人	ブラジル・ポルトガル語 (11人) ペルー・スペイン語(2人)	教授者2人 補助者3人	全員で見学者を交えて自己紹介の復習 山田: 時間, ～月～日 ～曜日の復習 誕生日, 年齢, 家族の人数のことを聞けるようにする。

						<p>ひらがな な～や行を書く 小川： ～てください ～ています ～てもいいですか ～てはいけません カタカナ ナ～ヤ行を書く</p> <p>今月の歌を歌う</p>
④	9月28日 13:00～ 16:00	3時間	15人	ブラジル・ポルトガル語 (13人) ペルー・スペイン語(2人)	教授者2人 補助者3人	<p>山田： 値段が読める。100円まで読める。「おいくらですか」「～を二つ下さい」などの買い物でのフレーズを覚える。実際に売店にて買い物体験。日用品の名前を覚える。「これはなんですか」「これ、あれ、それ」を理解する ひらがな「ら～ん行」まで練習。濁音言えるように。</p> <p>小川： て形をつかって 「～ています」「～て、～て」 「～てから」 カタカナ「ラ・ワ・ガ・ザ行」の練習</p>
⑤	10月5日 13:00～ 16:00	3時間	13人	ブラジル・ポルトガル語 (11人) ペルー・スペイン語(2人)	教授者2人 補助者3人	<p>山田： 「これ、あれ、それ」の復習 「ここ、そこ、あそこ、どこ」の練習 「ここはどこですか」などのフレーズを覚え、市役所内の見学。 教室にて当日見学で見たものの語彙を確認。 「お国はどちらですか、住所はどちらですか」をおぼえる 文字練習：ひらがな長音・促音</p> <p>小川： い形・な形の形容詞を確認 ～は・・・がの構文 体の部位の名称 誕生日を聞く 文字練習：カタカナ「ダ・バ・パ行」</p>
⑥	10月12日 13:00～ 16:00	3時間	14人	ブラジル・ポルトガル語 (12人) ペルー・スペイン語(2人)	教授者2人 補助者3人	<p>全体： 市長が教室を訪問 親子でのアクティビティを行う こども課から「こども健康カレンダー」について説明</p> <p>山田： 5つの動詞を覚える。「ます、ません、ました、ませんでした」を使う。1日のスケジュール表を書いて、昨日一日を説明する。</p> <p>小川： 形容詞を二つ接続。 「～くて、だ」 「～ですが～だ」 文字練習 カタカナ「キャ・ギャ・シ</p>

						ヤ・ジャ]
⑦	10月19日 13:00~ 16:00	3時間	11人	ブラジル・ポルトガル語 (9人) ペルー・スペイン語(2人)	教授者2人 補助者3人	山田: 行きます・来ます・帰りますの語彙導入 「～へ行きます」 「(自転車)で行きます」 「(誰々)と行きます」 「(いつ)に行きます」 文字練習 ひらがな「きゃ・ぎゃ・し ゃ・じゃ・ぢゃ・にゃ」 小川: 形容詞の復習 い形・な形・名詞の接続 動詞のない形作り方 「～ないでください」 「～なければなりません」 文字練習 カタカナ「チャ・ニャ・ヒ ャ」
⑧	10月26日 13:00~ 16:00	3時間	10人	ブラジル・ポルトガル語 (9人) ペルー・スペイン語(1人)	教授者2人 補助者3人	山田: 動詞の語彙を増やす 名詞の語彙を増やす 増やした語彙で文をつくる 「テレビを見ます」「パンを食べます」 小川: ない形の復習 動詞の辞書形の導入 「～することがでできます」 「しゅみは～することです」 文字練習 カタカナ総復習
⑨	11月1日 13:00~ 16:00	3時間	7人	ブラジル・ポルトガル語 (6人) ペルー・スペイン語(1人)	教授者2人 補助者3人	山田: ひらがなの復習 第7回~8回の復習 文字練習 カタカナ「ア～タ行」 小川: 辞書形の復習 料理の言葉 「煮る・ゆでる・蒸す など」 た形をつかって経験をいう 「～たり, ~たりする。」 文字練習 カタカナ総復習
⑩	11月9日 13:00~ 16:00	3時間	11人	ブラジル・ポルトガル語 (9人) ペルー・スペイン語(2人)	教授者2人 補助者3人	山田: ～を食べます・見ますなどの復習。 「で」の用法 はしで～を食べます これは日本語で何ですか 「あげる・もらう」を理解する 〇さんに～をもらいます・あげます。 付随して, 貸します・借ります 習います・教えますなども 小川: 辞書形・ない形・た形の総復習 医療用語から ~しないでください。 ～たことがあります。 ～たり～たりします

						<p>～くなります ～になります カタカナの読み書き練習</p> <p>合同： 幼稚園で歌う歌（どんぐりころころなど）</p>
⑪	11月16日 13:00～ 16:00	3時間	11人	ブラジル・ポルトガル語 (9人) ペルー・スペイン語(2人)	教授者2人 補助者3人	<p>山田： 前回までの復習 形容詞 い形容詞・な形容詞 文字練習 カタカナ「ナ～ヤ行」</p> <p>小川： 普通形の導入 どういう時に普通形を使うのか説明する 普通形（動詞・形容詞・な形・名詞）の表を完成させる。 普通形を言ってみる。 文字練習 カタカナ総復習</p>
⑫	11月30日 13:00～ 16:00	3時間	7人	ブラジル・ポルトガル語 (5人) ペルー・スペイン語(2人)	教授者2人 補助者3人	<p>山田： 形容詞の復習 い形容詞・な形容詞 否定形・過去形・過去否定形 ～はどうですか ～はどんな(名詞)ですか 答え ～です。そして～です。 ～ですが、～です。 文字練習 カタカナ 「ラ行～ン」</p> <p>小川： ふつう形の宿題の答え合わせ。間違えが多かったので時間をかけて、直し、復習。 名詞・な形容詞が会話中で使われるときの形を説明し、それを使って会話練習 「～と思う」を少し練習 カタカナの語彙100個総復習</p>
⑬	12月7日 13:00～ 16:00	3時間	8人	ブラジル・ポルトガル語 (6人) ペルー・スペイン語(2人)	教授者2人 補助者3人	<p>山田： ～は～が好きです ～は～が上手です ～は～がわかります。 (とても・だいたい・よく・少し・あまり～ない・全然～ない)のような程度を表すものを練習 文字練習 カタカナ 「濁音」</p> <p>小川： ～と思います 推量・意見 漢字の学び方・冬休みの宿題について 文字練習 漢字</p>
⑭	12月14日 13:00～ 16:00	3時間	7人	ブラジル・ポルトガル語 (5人) ペルー・スペイン語(2人)	教授者2人 補助者3人	<p>山田： 私は～がほしいです 私は～をしたいです。</p> <p>小川：～さんはふつう形といいました。新しい漢字と前回の復習</p> <p>合同： 幼稚園・小学校の入学説明(教育委員会から) 年末の茶話会</p>
⑮	1月11日	3時間	7人	ブラジル・ポルトガル語	教授者2人	<p>山田： います、ありますの違いがわかる。「どこに」が言える。(上, 下, 前後, 中,</p>

	13:00~ 16:00			(5人) ペルー・スペイン語(2人)	補助者3人	外, 左右など) ~はどこにありますか・いますか ~にいきます 文字練習: カタカナ 長音・促音 小川: 衣服の装着の動詞・名詞 連体修飾 普通形を使う ~ている 文字練習 ひらがなの長音と促音を復習
⑯	1月18日 13:00~ 16:00	3時間	4人	ブラジル・ポルトガル語 (3人) ペルー・スペイン語(1人)	教授者2人 補助者3人	山田: 今までの文法事項の総復習 小川: 冬休みの宿題の間違いを間違えの多かったところを中心に訂正する。 文字練習 家族の呼称 漢字の読みの復習
⑰	1月25日 13:00~ 16:00	3時間	7人	ブラジル・ポルトガル語 (5人) ペルー・スペイン語(2人)	教授者2人 補助者3人	山田: 動詞のグループ分け「て形」 て形+ください て形+います 文字練習 カタカナ 小川: ときを使った表現ができる 名詞のとき・い形容詞とき・な形容詞 なとき・動詞とき・動詞ないとき・る とき・たときの使い分け 道案内の言葉導入 文字練習 漢字
⑱	2月1日 13:00~ 16:00	3時間	9人	ブラジル・ポルトガル語 (7人) ペルー・スペイン語(2人)	教授者2人 補助者3人	山田: て形の復習 て形+もいいですか て形+はいけません 練習 文字練習 カタカナ 小川 ~と~とき あげる・もらう・くれるの復習 ~てあげる 文字練習 漢字
⑲	2月8日 13:00~ 16:00	3時間	9人	ブラジル・ポルトガル語 (7人) ペルー・スペイン語(2人)	教授者2人 補助者3人	山田: ない形の作り方 ~ないでください・~なければなりません・~なくてもいいです 小川: ~てあげるの復習 ~てもらう ~てくれる テキストをつかって口頭練習 ~たら, ~なかつたら, ~かつたら, ~だったら 合同: 議場見学
⑳	2月15日 13:00~ 16:00	3時間	7人	ブラジル・ポルトガル語 (5人) ペルー・スペイン語(2人)	教授者2人 補助者3人	山田: 辞書形+ことができます ①能力 ②可能性 辞書形の作り方 趣味は辞書形+ことです 辞書形+前に~ 小川 ~たら, ~てもつかえる

					授業が終わったら何をしますか？ 4月になったら何をしますか 雨が降っても、いたくても、暇でも 修了式と茶話会
--	--	--	--	--	---

⑨ 特徴的な授業風景(2~3回分)

10月12日(火) 13:00~16:00

ブラジルの「こどもの日」に当たるということで、授業の後半部分では、市こども課の職員により「こども健康カレンダー」多言語版を活用し、健診や予防接種の説明を行いました。その後、預けている子どもを教室に向かえ、親子でゲームや歌などのアクティビティを楽しみました。その後、市長と「子育て王国そうじゃ」キャラクターの着ぐるみが教室を訪問し、こどもの日のプレゼントを子ども全員に手渡しました。

12月14日(火) 13:00~16:00

幼稚園・小学校・保育所の申込みが開始されたことを受けて、市の各担当課から入学説明を行いました。申請の概要等を担当課の職員もできるだけ「やさしい日本語」で行うことを心がけて実施。相互の情報伝達の歩み寄りを体験してもらいました。また、年末、クリスマス前ということもあり、受講者の提案により各国の手料理を持ち寄り茶話会が行われました。



⑩ 活用した日系人等(日本語を母語としない)の名簿

氏名	母語(国籍)	来日年(日)数	参加回数	当該教室での役割
譚 俊偉	ポルトガル語(ブラジル)	15年	20回	授業補助, 通訳

⑪ 支援者の名簿(⑩以外)

氏名	所属	専門分野及び日本語教育に関する資格	参加回数	当該教室での役割
小川 宏子	岡山日本語教員ネットワーク(ONN)	日本語教師	20回	教授者
山田 良子	〃	日本語教師	20回	教授者
占部 弘		日本語指導ボランティア養成研修修了(岡山県国際交流協会主催)	20回	補助者

前田 和昭	総社市	多文化共生推進員	20回	補助者
-------	-----	----------	-----	-----

4 事業に対する評価について

① 当初の学習目標の達成状況

目標としていた、生活面における日本語能力の引き上げという面においてはほとんどの生徒はひらがなが書けるようになり、会話の面においても聞き取りに関しては、よくできるようになりました。市役所の窓口にくられたときにも、以前はポルトガル語の通訳を通してでないと話もしてこなかった生徒たちも、修了する2月頃には、日本語で日本人職員に質問するようになっていました。職員の質問にもしっかり答えられていました。この点からも、日本語能力に関してはある一定の底上げができたのではないかと思います。

② 学習者の習得状況

全体に進歩がみられます。ひらがなはほぼ全員が書けるようになり、出席率の高い生徒はよく文型なども定着しています。

③ 日本語教室設置運営の効果、成果

今まで正式な日本語教育を受けたことのない生徒も多く、初級の多くの生徒が、挨拶程度しかできない、中上級においても会話だけできる生徒が多く、表記であったり、文法面においては正確に理解している者はいませんでした。そのため、初級クラスに関しては生活していくうえで、ポルトガル語の通訳者などが必要であり、中上級クラスの人でも、書類の記入など生活の中でも困ることが多かったと思います。しかし、教室の中で正式な日本語教育を受けるようになり、最初は本当に息抜き程度に通っていた生徒も真剣に授業に取り組み、初級者は会話の内容を理解する能力が向上し、表記も多くがひらがなまでは書け、カタカナも読めるようになりました。初級ではまったく日本語ができなかった生徒も初歩的な文法は定着しました。表記に関してはひらがなはほぼ全員書けるようになりました。中上級クラスでは単語を繋げるだけで作っていた文章が、文型や助詞の理解も深まり、文章の構成に深みが出てきています。また、表記に関しても、カタカナまで読み書きできるようになり、一部の漢字も書けるようになりました。

そのほかの成果は、授業の中で教育や医療、福祉など市役所関係各課が子育てに関する情報を教室の一部を使って提供しました。このことにより、単に情報が受講者に周知されただけでなく、子育てで起こるさまざまな問題を市役所のどの人間に相談することができるのかといった、職員と受講者のつながりができたことも評価できると思います。

④ 地域の関係者との連携による効果、成果 等

地域のNPOに託児を依頼しましたが、保護者の評判はもとより、子供も毎回非常に楽しみにしているという声も受講者から聞かれました。さらに、例をあげると、今までまったく日本語が話せなかった子供も、あるとき市役所の窓口で母親と来たときに大きな声で「こん

には」とあいさつをしたり、また別の受講者は、日本語教室から帰りの車内で、お互いがその日習った日本語を話し合う機会を持ったりしているなど、日本語教室の波及効果も現れています。

総社市コミュニティ連絡協議会という地域団体と総社ブラジリアンコミュニティとの共同イベントにも多くの受講者が参加し、地域住民とカラオケ大会やゲーム、また食文化の交流などと幅広く交流することができ、住んでいる地域に戻っても地域住民とふれあい、日本語を練習する機会を設けるための交流がもてたことは有意義でありました。

⑤ 改善点、今後の課題について

a. 現状

講師へのアンケートの結果では運営に関しては、教材、クラスの設営、教室運営に関する段取り等、市の職員と共同でできているため、教室運営としては問題がないと思うとの回答をいただきました。

b. 今後の課題

課題としては不安定な雇用形態や子育て期という不測の事態が起こりやすい時期もあいまって、欠席者やドロップアウト者の数が多く見られ、次年度の課題としてはどのように受講者の数を確保していくかということが重要になってくると思います。今年度の後半から、中国人聴講生が数名こられ、授業を何度か体験してもらいましたが、現在の南米系中心のクラスから、中国人など他の言語を母語とする生徒が入ってきたときに、通訳者を含め、授業の準備など対応することが求められます。

c. 今後の活動予定、展望

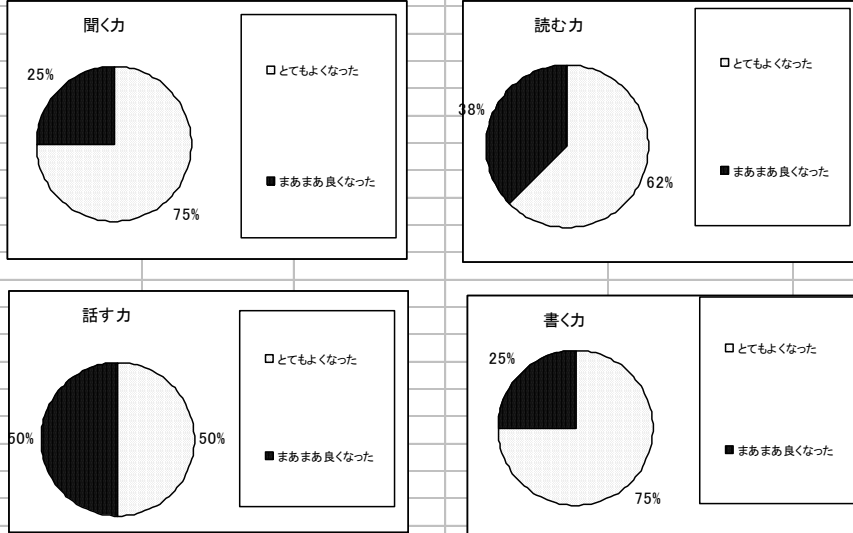
まず、受講者が継続して教室に参加できるように配慮したクラス作りが必要となっ てきます。さらに総社市でボランティア教室の運営を目指していることもあり、意欲のある人には見学及び補助者としてこの講座に積極的に参加してもらい、自らが教室を運営していくときの参考、及び経験の場になればと思っています。今年度についても、市内外から日本語教師を目指す学生等が数多く訪れ、今後の人材育成や人材発掘の場としても、本市の日本語教室は大きな役割を果たしたものと思います。

③その他参考資料

受講者アンケートは、別紙のとおりです。

ココロの洗濯 リフレッシュ日本語教室 授業終了後アンケート

Q1日本語教室に参加する前と後とで、あなたの日本語能力に変化はありましたか。



Q2 日本語教室に参加して役に立ったこと役に立たなかったことを教えてください。

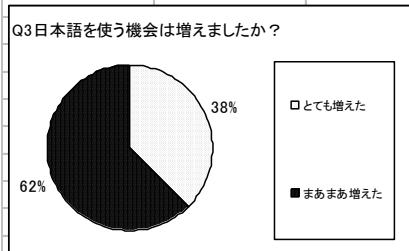
役に立ったこと

先生の教え方がとても上手です。
 会話や読み書きが向上。
 先生が間違いを直してくれたのがうれしかった。
 現在、より日本語が理解できるようになった。
 日本語を使うときに自信がついた。
 全体的に日本語能力が向上。
 教室に通い始めて日本語の勉強が好きになりました。

役に立たなかったこと

もっと会話練習がしたい。
 会話と宿題を増やして欲しい。
 私には書き方が難しい。

Q3日本語教室に参加する前と後で、日本語を使うことは増えましたか。



Q4 普段日本の文字を読むのはどのような場合ですか

新聞
 病院×3
 学校の配布物 ×4

Q5 普段日本の文字を書くのはどのような場合ですか

家に届くアンケート

学校の配布物x3 病院 その他書類

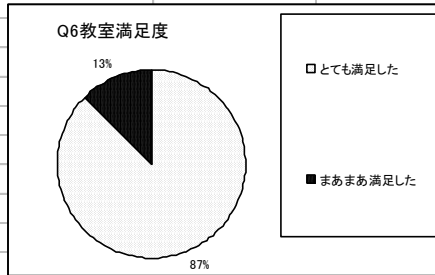
役所X2

病院X4

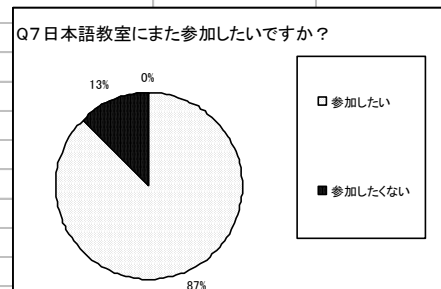
銀行

学校の先生への連絡

Q6 日本語教室に参加した感想を教えてください



Q7 次回日本語教室が開かれるとしたら、参加したいですか。



Q8 日本語教室への要望・希望を自由に書いてください

友達が増える場所

日本の文化や習慣が増える場にしたい。

コミュニケーションスキルを覚えたい 病院 学校 地域のことなどを学びたい。

日本語を覚えることが自分の成長につながる。

もう少し漢字の勉強をしたい。

学校でもっと他の保護者とコミュニケーションをとりたい 日本語のフォーマルとインフォーマルの違いを習いたい。

日本人ともっと話したい 読み書きをもっと勉強したい。

漢字の読み書きと正しい会話の方法を勉強したい。

もっと漢字の勉強をしたい。

もっと日本人と交流するために勉強したい。そのために日本の文化に興味がある。